

# わくわくどきどき！夢教室

◎垂水市教育委員会学校教育課  
☎ 32-7213



▲北海道大学工学研究院 永田晴紀教授  
永田教授のお父様は本市出身です。

▲ロケット構造についての実験に、わくわくどきどきしながら見守る児童たち

## 子どもたちの夢を育む。



▲実験が無事成功し、皆で拍手！



▲実験の様子



▲児童たちが永田教授へ質問

**令和4年度「子どもたちの夢を育む総合プラン『わくわくどきどき！夢教室』**が9月30日に垂水市文化会館で実施されました。

これは、未来を担う子どもたちの、心の育成の為に、市内全小・中学校の児童生徒が「見て、ふれて、学ぶこと」を目的に実施されたものです。

今回は、北海道大学工学研究院機械・宇宙航空工学部門宇宙システム工学分野教授の永田晴紀様に、科学のすばらしさ・面白さについて、ロケットの構造の映像や実験等も交えて講演をしていただきました。

参加した瀬戸口大輔さん（柘原小学校5年）は「宇宙に興味が増えました。実験も見られて楽しかったです」と話しました。永田教授は「この講演がきっかけで、子どもたちの好きなことが増えたらいいなと思います。やりたい、好き、という気持ちを大事にしてほしいです」と話されました。



▲左から植田博志様（明治安田生命保険相互会社 鹿児島支社長）、尾脇 雅弥市長

**令和3年度に、本市と包括連携協定を締結した明治安田生命保険相互会社が9月16日、「私の地元応援募金」を垂水市に寄附されました。**

この「応援募金」は、同社が令和2年度から豊かな地域社会づくりに貢献すべく、「地元元気プロジェクト」を展開する一環として、地域住民の健康づくりや、暮らしの充実に向けた自治体や地域の団体との協働取組の一助としてほしい、との思いから実施されているものです。

当日は同社の鹿児島支社長植田博志様より尾脇市長へ目録を手渡されました。寄附金は、市民生活充実への支援として活用させていただきます。ありがとうございました。



▲左から神田さくら主事補、宮田光弥主事補、尾脇 雅弥市長、渡邊 帝雅主事補

**令和4年4月に入庁した新規消防職員3名が、約6か月間にわたる消防学校初任教育を終え、9月22日に卒業したことを市長室を訪れ報告しました。**

新規採用された消防士は、配属される前に、初任教育として約6か月間消防学校に入校し、消防士として基礎的な知識や技能、体力を身につけます。厳しい訓練をやり遂げた3名は、やる気に満ち溢れた様子でした。

神田さくらさんは「日々の訓練に励み、市民の方々に寄り添えるような職員になりたいです」と決意を述べました。

これからも消防職員一同、市民の生命・身体・財産を守り、職務を全うしてまいります。

## 明治安田生命保険相互会社から「私の地元応援募金」寄附

企画政策課政策推進係 ☎内線 245

## 令和4年4月入庁新規消防職員3名が消防学校を卒業

消防本部・本署 ☎内線 119・250